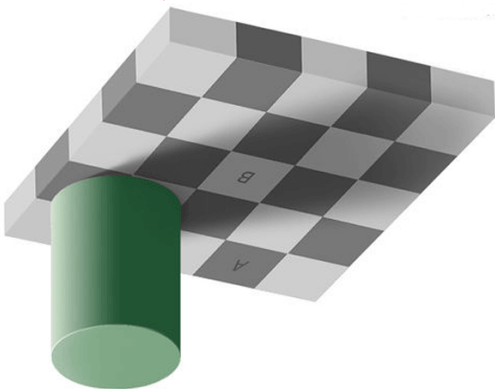


Gospel for Japan

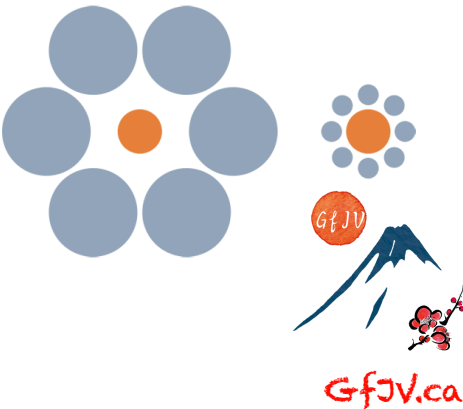


AとBどちらが正しいですか？

4 全ての宗教はこの結末から逃れるための人の試みであると言ってよいでしょう。それは、悪を行った人がどのように神の前に義（正しい）と認められ天国に入れてもらう事が出来るかという人の行いです。しかし、人は行いによっては誰も義と認められません。この世の裁判において、法律に違反した被告が他にどれだけお金を払っても、良い事をしていたとしても、その行った犯罪のために裁かれ刑務所に入れられるのは当然です。同じように、他にどれだけ良い行いをしたとしても、すでに罪(神の律法/戒めに逆らう事)を犯した私達の受けるべきものは神の当然の怒りです。私達の犯した罪はただ人に対して行ったのではなく、その人を創られいのちを与えて下さった神に対して行ったのです。人の受ける罰の大きさは、同じ罪であっても違反した相手の地位と権威によって変わります。



オレンジ色の丸どちらが大きい？



2 この世での旅路を終えた時、私達のたましいはどこに行くのでしょうか。聖書にははっきりと、天国と地獄の存在が書かれています。私達は、この創造主なる神がおられる天国に入れてもらう事ができるのでしょうか？人の基準でなく、神の基準である十戒を用いた、簡単なテストを試してみましょう。今までに、嘘をついた事がありますか。また、価値に関わらず他の人の物を盗った事、両親を敬わなかった事、人の物を妬んだ事、異性を情欲を抱いて見た事(心の中ですでに姦淫を犯したとイエス様は言われました)、人をののしった事、憎んだ事(心の中で人を殺した事)、自分に都合の良い神を心の中で作った事はあるでしょうか？これらの一つでも破れば、十戒の全てを破った事と同じであると聖書は教えています。(ヤコブ2:10)



神は、罪を知らない方
を、私たちの代わりに罪と
されました。それは、私た
ちが、この方になって、
神の義とならためです。
(2コリント5:21)

イエス・キリストの福音

正しい人の為でなく、何の働きもない私達が、まだ罪人であり、神の敵であった時に、キリストは私達の為に死んで下さり、神は私達に対する御自身の愛を明らかにして下さいましたのです。私達の様な悪者の死でさえ決して喜ばれない神は、今私達をその救いに招いてくださっています。誰でも、罪を悔い改め（この様な神に対して行った罪を悲しみ、罪を憎んで捨て去る事）、キリストのみを唯一の救い主と信じるなら、罪が許され神の前に義と認められると約束されています。イザヤ書で「あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪の様に白くなる」とある様に、神が許す事の出来ない罪は有りません。その罪が、嘘をついた、人を妬み憎んだ、ボルノなど心の中での姦淫を犯した、殺人、中絶など、その他、人に言えないどの様な罪であっても、神はキリストにあって過去、現在、未来の全ての罪を許す事ができるのです。

9 キリストだけが私達の罪責に対する答えなので、他のどの宗教にもこの罪責に対する答えはありません。キリストは、「わたしは道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してなれば、だれひとり父のみもとに来ることはありません」(ヨハネ14:6)と言われました。この福音が「イエス(空想話)でなく真理であれば、これを信じる信じないに関わらず私達の運命を決めてしまっています。」御子を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見ることがなく、神の怒りがその上にどさどさ降り注いでいます。私達のたましい以上に(ヨハネ3:36)とあります。大切な物があるでしょうか。「人は、たとえ全世界を手に入れたとしても、まことのいのちを損じたら、何の得があるでしょうか。」(マタイ16:26)どうか、心を硬くなくにする事無く、この福音（よい知らせ）の恵みに心を開かれますようお祈りしています。